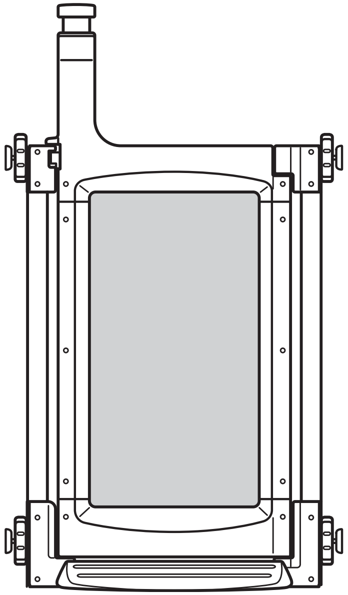
Combi

コンビ
ハンズフリーゲート
取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本品を他の方にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。



安全基準適合品
（出生後24ヵ月以内）

ご使用の前に

このたびはコンビ ハンズフリーゲートをお買い上げいただき、ありがとうございます。

- 本製品は、一般家庭で家屋の柱や壁に加工することなく設置できる乳幼児用移動防止柵です。
- 取り付け幅は**69cm〜84cm**（別売りの拡張フレームを利用して**105cm**まで）で、廊下や階段の上り口などに設置することができます。
- **階段の下り口やガラス戸の近くなど、本製品がはずれた場合に危険だと思われる場所に設置しないでください。**
- **生後24カ月以内**のお子さまにご使用ください。

安全にお使いいただくために

●本書で示す注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただくためのものです。「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の、切迫度や大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

⚠警告

- お子さまが予期しない行動をとり、ケガや事故の原因となることがありますので、保護者の目の届く場所でご使用ください。
- 本製品を階段の下り口やガラス戸の近くなど、本製品がはずれた場合に危険だと思われる場所に設置しないでください。
- 本製品は屋内用です。屋外でのご使用はおやめください。
- 暖房機の熱風吹き出し口の前や火のそばへの設置は、事故や破損の原因となりますので、おやめください。
- 本製品を取り付ける際は、取付面の幅が6cm以上の垂直で頑丈な壁面に設置してください。また頑丈でかつ平坦で安定した床面に接地させてください。確実に固定できない場所でのご使用はおやめください。
- 本製品に寄りかからないでください。また本製品にぶら下がったり、登ったりするなどの行為は、事故や破損の原因となりますので、おやめください。
- 設置後、本製品のずれが生じた場合は、速やかに正しい状態に設置し直してください。
- 本製品の付近に、踏み台となるようなものを置かないでください。また、踏み台となるようなものに登って本製品を乗り越えるなどの行為は、事故や破損の原因となりますので、おやめください。
- 本製品、および取り付け部品などが破損した場合や、メッシュ部が切れた場合には、すぐにご使用をおやめください。
- 本製品を改造してのご使用や部品の代用は、破損や事故の原因となりますので、おやめください。
- 本製品および設置場所などに異状があるときは、すぐにご使用をおやめください。
- 長期の使用による劣化・破損およびアジャスターのゆるみのおそれがありますので定期的に点検を行ってください。また、ほこり・ごみなどが可動部についた際に本製品の動作に支障をきたす可能性がありますので、定期的に清掃を行ってください。

⚠注意

- 扉の開閉は必ず保護者の方が行ってください。
- 扉が閉まっていることを目と手で必ず確認してください。
- 開閉の際には、扉に手や指などをはさまないように十分注意してください。
- 扉の開閉時は、お子さまが後からついてこないかなど、周囲の安全を確認してください。
- 本製品は構造上、下部にフレームがありますので、保護者やお子さまがつまづかないようにご注意ください。
- 本製品を使用されないときや本製品から保護者のかたがはなれるときは、必ずセーフティロックボタンをロック位置にしてください。
- 設置する際に、アジャスターを徐々に突っ張らせていったとき、壁面がたわんだり、へこんだりするようであれば、設置をおやめください。壁面が抜けるおそれがあります。壁面の裏側に柱や下地材のある壁面に設置してください。
- 本製品を投げたり、蹴飛ばしたり、本製品にものをぶつけたりなど乱暴な扱いは、おやめください。
- 本製品をご使用にならない場合はお子さまの手の届かないところに保管してください。
- 本製品はゴムで固定するため、多少壁に汚れが付くおそれがあります。ご了承ください。

SG マークの被害者救済制度

SGマークが表示されたゲートを、消費者の皆さまが正常に使用していたとき、製品の欠陥により万一事故が発生し、お子さまが損害を被った場合は、「（財）製品安全協会」がその損害を賠償いたします。

ただし、お買い上げ日より2年以内です。

●賠償についてのご注意

- 認定したゲートそのものが故障したとしても、その品質について保証するというものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害について賠償する制度です。
- 賠償金は（財）製品安全協会がそれぞれ実情をよく調査して、実損を補填する妥当な額をお支払いすることになります。

●賠償金の請求について

損害を被った消費者（お子さまなどの場合は保護者でもよい）が賠償金を請求するときは、別欄の項目を事故が発生した日から60日以内に下記の協会または、協会が指定するところに届けてください。
（財）製品安全協会　東京都中央区日本橋本町 1-5-9　共同ビル7F
TEL.（03）5255-3631

●事故賠償に必要な項目
① 事故の原因となったゲートの現品
　イ）製品の名称、SG番号　ロ）製品の購入先、購入年月日
② 事故発生の状況
　イ）事故発生年月日　ロ）事故発生場所　ハ）事故発生状況
③ 被害の状況
　イ）被害者の氏名、年齢、性別、職業、住所
　ロ）被害の状況と程度（医師の証明書）

コンビ株式会社

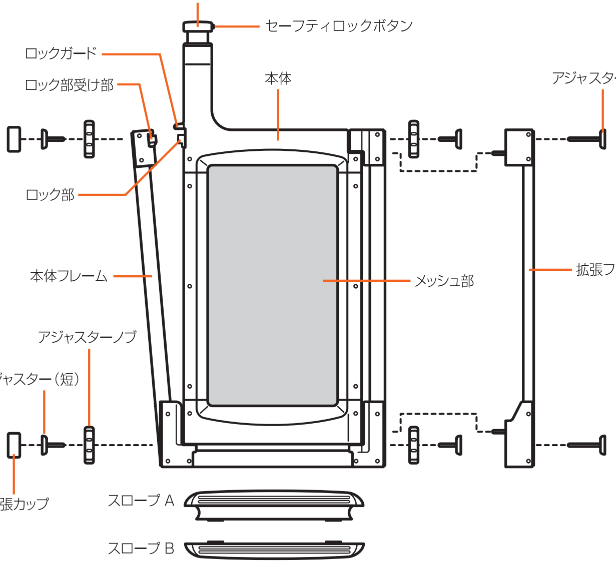
製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマープラザ（Customer Service Center）までご連絡ください。
コンシューマープラザ（Customer Service Center）
〒339-0025　埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271　TEL.（048）797-1000　FAX.（048）798-6109
〈ホームページ上でのお問いあわせ〉http://www.combi.co.jp/soudan/faq_baby.htm

インターネット上に育児コミュニティを開設しています
コンビの育児応援サイト・コンビタウン
http://www.combibaby.com

06.3

各部のなまえ

設置する前に、すべての部品があることをご確認ください。
※本体上側の幅が下側より広がっていますが、異常ではありません。



セット内容	
●本体	1台
●アジャスター（短）	4本
●アジャスター・ノブ	4個
●アジャスター（長）	2本
●拡張カップ	4個
●拡張フレーム	1本
●スロープA	1個
●スロープB	1個

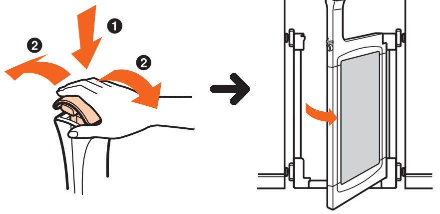
扉の開閉方法

●お子さまが本製品の近くにいないことを確認してください。

扉の開けかた

1 セーフティロックボタンを押して解除する

2 レバーを押し下げ、扉を開ける方向に倒す
…ロックがはずれ、扉が開きます。

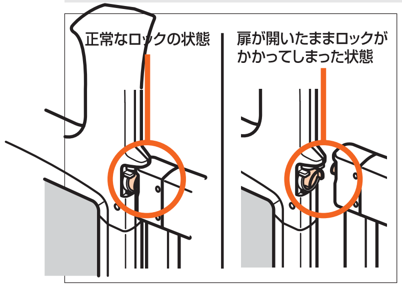


扉の閉めかた

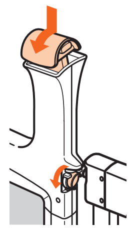
手をはなすと、オートクローズ機能により自動的に閉まります。
※オートクローズ機能は扉の開き角度が30°以内では作動しません。
手で閉めてください。

⚠注意
- ●扉の開閉は必ず保護者の方が行ってください。
- ●扉が閉まっていることを目と手で必ず確認してください。
- ●開閉の際には、扉に手や指などをはさまないように十分注意してください。

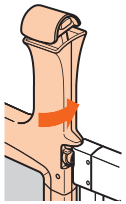
扉が開いたまま、ロックがかかってしまった場合には



1 扉を開くときのように、レバーを押し下げたまま、扉が開いている方向に倒す



2 ロック部が正常位置に戻ったことを確認し、扉を閉める



取りはずしかた

お子さまが本製品の近くにいないことを確認してください。

フレームの上部、下部の順に、アジャスター・ノブをゆるめて、取りはずします。

ワンポイント
- アジャスター・ノブをゆるめるときは、本製品が倒れないように支えてください。
- ご使用にならない場合は、お子さまの手の届かない場所に保管してください。

お手入れ

- ●ほこり・ごみなどが可動部についた際に本製品の動作に支障をきたす可能性がありますので、定期的に清掃を行ってください。
- ●水またはぬるま湯に浸して、硬く絞った布などで汚れをふき取ってください。
- ●汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤液を布などに湿らせてふき取ってください。

⚠注意
中性洗剤の原液、ガソリン・ベンジンなどの有機溶剤の使用はおやめください。本体をいためるおそれがあります。

製品仕様

●製品サイズ　：幅69〜84cm×高さ118.3cm×奥行き8.5cm

●質量　：・本体…8.7kg
・拡張フレーム…1.1kg

●材質　：・本体…スチール、ポリプロピレン、ABS、ポリアセタール、ナイロンメッシュ
・拡張フレーム…スチール、ポリプロピレン

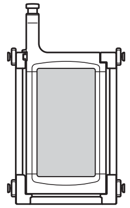
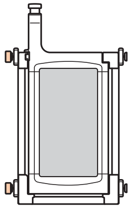
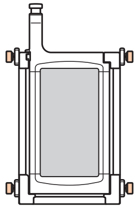
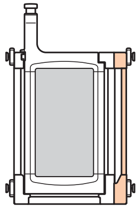
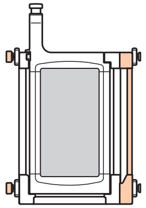
※製品の外観および仕様は、品質向上のため、予告なく一部変更する場合があります。

組み立てかた

1. 取り付ける場所の横幅を測る

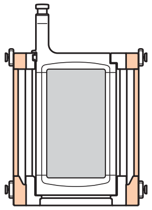
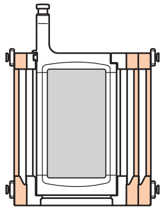
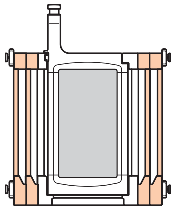
設置する前に、設置場所の幅にあわせて組み立てます。設置場所の幅により次のように組み立ててください。

●設置場所の幅が69cm～84cmの場合

設置幅	69～73cm	73～75cm	75～77cm	77～82cm	82～84cm
組立部品	本体のみ	本体 ＋拡張カップ2個	本体 ＋拡張カップ4個	本体 ＋拡張フレーム	本体 ＋拡張カップ2個 ＋拡張フレーム
完成図					

●設置場所の幅が84cm～105cmの場合

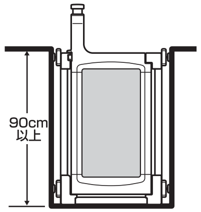
（設置幅84cm～105cmの場合は、別売りの拡張フレームをお買い求めください）

設置幅	84～91cm	91～98cm	98～105cm
組立部品	本体のみ ＋拡張フレーム2本	本体 ＋拡張フレーム3本	本体 ＋拡張フレーム4本
完成図			

「組み立てかた」の続きは、裏面をご覧ください。

●設置場所の高さ

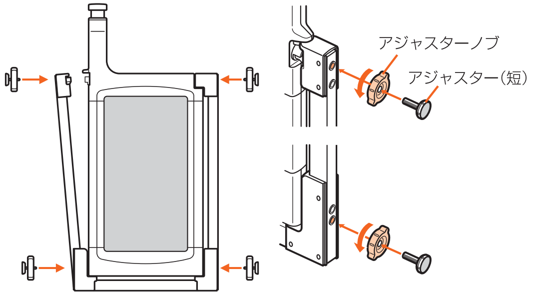
設置する場所の高さは、
90cm以上必要です。



2. ハンズフリーゲートを組み立てる

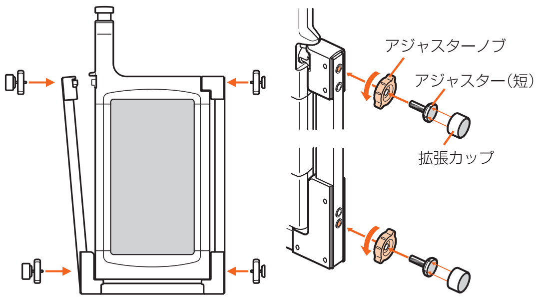
●本体のみを使用する場合

アジャスター(短)にアジャスター·ノブを取り付け、ノブを回してネジの奥まで移動して、フレームの外側の穴に差し込みます。



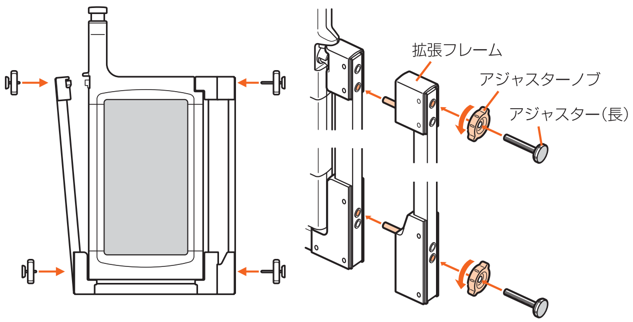
●拡張カップを使用する場合

アジャスター（短）に拡張カップを取り付け、さらにアジャスター・ノブを取り付け、ノブを回してネジの奥まで移動して、フレームの外側の穴に差し込みます。



●拡張フレームを使用する場合

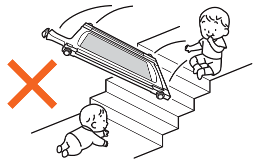
拡張フレームをフレームの内側の穴に、しっかりと差し込みます。
また、アジャスター(長)にアジャスター・ノブを取り付け、ノブを回してネジの奥まで移動して、拡張フレームにアジャスター(長)を差し込みます。



取り付けかた

⚠警告

●階段の下り口やガラス戸の近くなど、はずれた場合に危険だと思われる場所には設置しないでください。
●本製品は屋内用です。屋外でのご使用はおやめください。
●暖房機の熱風吹き出し口の前や火のそばへの設置は、事故や破損の原因となるので、おやめください。



●本製品を取り付ける際は、取付面の幅が6cm以上の垂直で頑丈な壁面に設置してください。また頑丈でかつ平坦で安定した床面に接地させてください。確実に固定できない場所でのご使用はおやめください。
●本製品および設置場所などに異常があるときは、すぐにご使用をおやめください。
●設置後、本製品のずれが生じた場合は、速やかに正しい状態に設置し直してください。
●長期の使用による劣化・破損およびアジャスターのゆるみのおそれがありますので定期的に点検を行ってください。

⚠注意

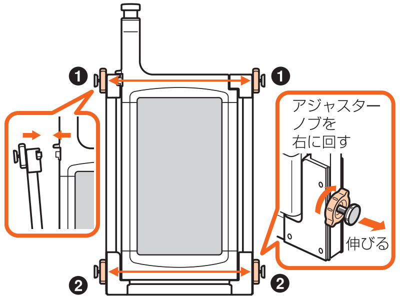
●本製品はゴムで固定するため、多少壁に汚れが付くおそれがあります。ご了承ください。
●設置する際に、アジャスターを徐々に突っ張らせていったとき壁面がたわんだり、へこんだりするようであれば、設置をおやめください。壁面が抜けるおそれがあります。壁面の裏側に柱や下地材のある壁面に設置してください。

取付幅が69cmの場合

本体を設置しにくい場合には、図のように扉の軸側のフレームを先に設置して、反対側のフレームを内側に引っぱり、本体を設置してください。

●本体下部を床面に設置してください。

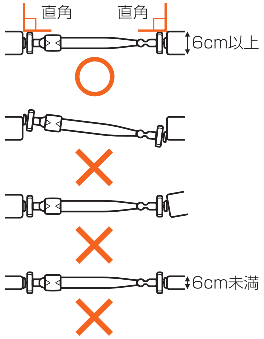
1 設置場所に本製品をはめ込み、扉をしっかり支えながら、本体が軽く突っ張るように、アジャスター・ノブを（上部❶、下部❷の順に）調整し、位置決めする



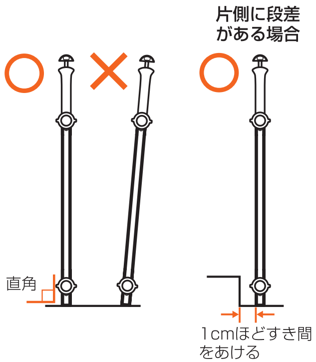
ワンポイント
本体フレームの上部は開いています。設置場所の幅よりも上部が広くて設置しにくい場合は、フレーム上部を縮めるようにしておさえ、設置してください。

2 本体下部のフレームと床面、壁に対して垂直に、しっかり接していることを確認する

上から見た図

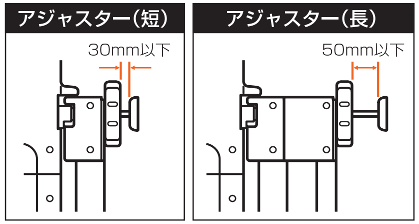


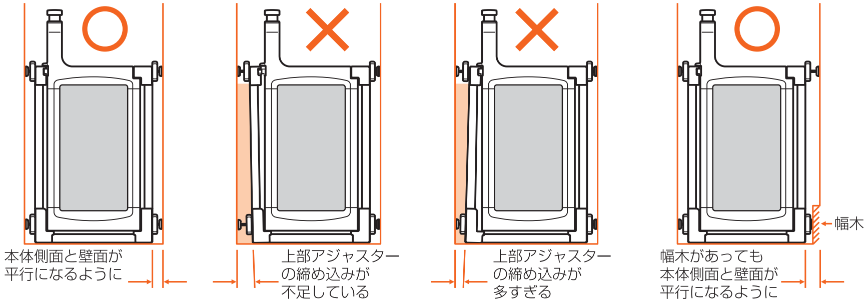
横から見た図



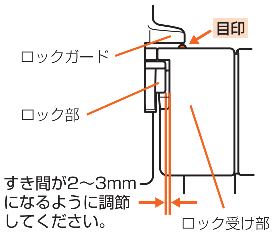
3 下部のアジャスター・ノブを強く締めた後、上部のアジャスターで平行を調整する

…締め付け時、アジャスターのネジ部が、アジャスター（短）の場合は30mm以下、アジャスター（長）の場合は50mm以下になるように設置してください。





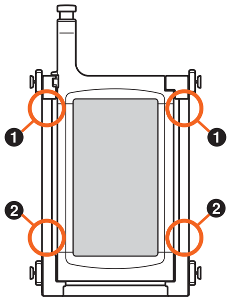
4 扉のロックガードが、ロック受け部の目印位置と重なるように、またロック部がロック受け部と平行になるように調節する



⚠注意

●設置する際に、アジャスターを徐々に突っ張らせていったとき壁面がたわんだり、へこんだりするようであれば、設置をおやめください。壁面が抜けるおそれがあります。壁面の裏側に柱や下地材のある壁面に設置してください。
●目印をこえて調節しないでください。壁面がへこんだり、抜けたりするおそれがあります。

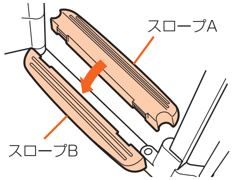
5 取り付け強度を確認する



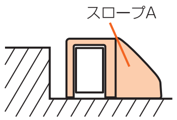
…セーフティロックをかけ、図❶部分を両手で持ち、本体をゆらして、がたつきやずれのないことを確認してください。
次に図❷部分を両手で持ち、同様に本体をゆらして、がたつきやずれのないことを確認してください。
特に下部のアジャスターがしっかり固定されていることを確認してください。がたつきやずれがある場合はアジャスターをしっかり固定し直してください。

6 スロープを取り付ける

…スロープAにスロープBを組みあわせて、下部フレームに設置します。

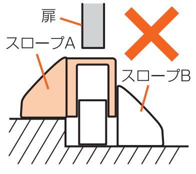


ワンポイント
片側に段差がある場合や、片側だけにスロープを設置する場合は、本体を設置した床面にスロープAのみを使用してください。



⚠注意

片側に段差がある場所では、図のようにスロープAを設置しないでください。扉とのすき間が狭くなり、足などをはさむおそれがあります。



7 扉の開閉を確認する

本製品は、手をはなすと自動的に閉まるオートクローズ機能がついています。扉を開け閉めして、がたつきのないことを確認してください。

ワンポイント

- オートクローズ機能は扉の開き角度が30°以内では作動しません。手で閉めてください。
- 扉の開けかたは、「扉の開閉方法」をご覧 ください。
- 扉を閉めた勢いで、設置状態がずれたりしていないかを確認してください。
- 自動で扉が閉まらない場合は、取付位置が壁・床に対して垂直かどうかを確認し、扉のロックガードが、ロック受け部の目印位置になるよう調整してください。